



ほっとハート東出雲学園 松江市立揖屋小学校・学校だより

揖屋っ子

令和7年度第5号
令和7年9月19日
校長 池田 哲也

学校教育目標「自ら学び、考え、人とかがわり合い、たくましく生きる揖屋っ子の育成」

自立

協働

創造

2学期が始まりました！

9月1日（月）に始業式を行い、2学期が始まりました。始業式から約3週間経ちますが、子どもたちは落ちついて学習等の様々な活動を行ってくれていて安心しています。というのも、校舎改修工事に伴い、1学期の終業式の日と違っていることがいくつかあるからです。

まず、昇降口が新しくなりました。改修前、低学年の昇降口だったところが、全校の昇降口、玄関となりました。ただ、玄関については、職員室が仮校舎にある間は、仮校舎西側入口を玄関としています。



新しい昇降口・玄関



職員室、校長室が、仮校舎に引越をしました。ご用の際は、仮玄関からお入りください。入って左側の職員室にお越しいただき、お尋ねください。

また、前館の工事が始まり、1、2年生教室が仮校舎に移動しました。新しくできた昇降口からは、体育館を通して仮校舎まで行かなくてはならず、かなり遠くなりました。少し不便で、慣れるのに時間のかかることもあると思います。ただ、家庭科室や理科室は、新しく綺麗なり、使いやすく便利になったところもあります。事故や怪我のないように安全に気をつけて、学校生活を送って欲しいと思います。そして、長くて、行事等も多い2学期、みんなが大きく成長できるよう頑張っていきたいと思います。

このように普段通りではない、少し落ち着かない環境ですが、子どもたちはいつもと変わらず落ち着いて学習に、活動に取り組んでいます。

仮玄関（仮校舎西側入口）



前館工事の様子





家庭科室



理科室

東出雲の三傑について学ぶ

9月5日（金）に2年生、3年生が、「東出雲の三傑」のうち、六世市川門之助さんと、第12代横綱陣幕久五郎さんについて学びました。東出雲公民館の本多館長さんにお越しいただき、詳しくお話をしていただきました。東出雲の人たちが、今もそれぞれの功績を語り継ぐ偉人について、もっと知りたくなりました。

そして、三傑のもう一方、佐藤忠次郎さんについては、9月8日（月）に市議会議員の森本さんに来ていただき、詳しく話をしていただきました。佐藤忠次郎さんが、自転車の車輪が稲穂を引っ掛けているところから脱穀機を「ひらめき」、回転式稲扱機の発明したことから、こどもたちに「ひらめき」を大切にして欲しいと言われました。このお話を元にもっと知りたいことについて、またたんけんをしたり、調べたりして勉強していきます。



緊急・非常災害時等の対応について

緊急・非常災害時・荒天時等に、ほっとハート東出雲学園では、校長間で連携を取って対応することとしています。9月に入り、大雨や台風が心配される時季になります。実際に今学期に入り、大雨や洪水の警報が発令された日もありました。休校や始業を遅らせるなど、通常と違う対応を取る場合は、**テトル**及び、**ホームページ**でお知らせします。この対応については、本校のホームページに掲載してありますので、ご確認ください。



揖屋小学校ホームページ
「松江市立揖屋小学校」で検索してください。（この学校だよりもカラーで載せています）

松江市立揖屋小学校

